

● 音読の くふうを 書きましょう。

音読のくふう

「ごめんね。」

と、雪が言いました。

「わたしも、早く とけて

水になり、とおく 行って

あそびたいけど。」

と、上を見上げます。

音読のくふう

音読のくふう

「すまない。」

と、竹やぶが言いました。

「竹やぶの かげに なって、

お日さまが あたらない。」

と、さんねんそうです。

音読のくふう

音読のくふう

「わたしたちも、ゆれて おどりたい。」

ゆれて おどれば、雪に 日が あたる。」

と、上を見上げます。

「でも、はるかぜが まだ こない。

はるかぜが こないと、おどれない。」

と、さんねんそうです。

音読のくふう

たいせつだと おもった 音読の くふうを 書きましょう。